

## 議会報告会：平成31年2月15日（金）開催

### ◆三石会場◆

- ・災害が起きた時に当事者意識を持って動いてほしい。
- ・JR 関係で、護岸が崩れて早く回復してもらいたいという状況のときに、誰も危機感を持っていなくて JR がやるだろうという感じで、気がついたら4年も経っていたというイメージを受けた。
- ・交通網については、部分的・限定的に救済するなどいろいろな手法があると思う。責任を持ってやるセクションが必要。

### 【意見交換会：テーマ「議員のなり手不足について考える」】

- ・今の議員報酬を将来的に上げるべきでないとは思っていない。上げるべき時期があるだろうと思っているが、現在の新ひだか町の議員報酬 20 万円は道内市町村の 46 位で低い方ではない。
- ・なり手不足の理由は議員報酬が少ないからということではないと思う。若手の参加を考えるなら、報酬に差をつけても良いのではないか。年金をもらいながら議員をしている者と専業で議員をしている者で差をつけても良いのではないか。
- ・あちこちの事業で財政難のしわ寄せがきている中、議員報酬を上げるのはタイミングが悪い。
- ・若い人がでてくれるような環境づくりが必要。
- ・町民の末端まで議会というものがどういうものなのか浸透していない。その理由を研究してもらいたい。
- ・町が行っているまちづくり懇談会のような、議員さんが町民の声を拾い上げるような交流の場を設けてほしい。
- ・選挙は費用が結構かかるので、費用面のことを考えると若い人には負担が大きいと思う。
- ・中学生や高校生などこれから社会に出る若い人に来てもらって、模擬議会を体験してもらうことも大事だと思う。
- ・若い人に議員専業でやってもらうには、生活できるぐらいのそれなりの報酬が必要だと思う。
- ・財政にあわせた報酬にしないと町が成り立っていかないと思うので議員報酬を上げるなら議員定数を減らすとか。11 人ぐらいでもできるのではないか。
- ・若いなり手がいないのは議員の仕事がみえないからではないか。仕事の内容や魅力がわからない。伝わっていない。
- ・学生時代に議員になりたいと思ってもらえるようなやり方があるのではないか。
- ・いろんな分野の方々が議員になりたいと思ってくれれば。
- ・若い人に出てもらうためには、行動を起こすこと。頑張っているところを町民に見せてほしい。
- ・議員になってこんな素晴らしいことがあったということを議員の皆さんから聞かせてもらえると、議員になりたいという人が出てくるのではないか。
- ・年齢が高くて経験豊富で判断力のある方が見てよし悪しの判断をするとすると、若い人には荷が重いのではないか。